

# 『循環型社会』のための3Rを推進します。

私たちが生活する上で、ものを消費することは避けてとおれません。しかし、消費したものを大量にごみとして廃棄すれば、ごみを捨てる場所がなくなり、資源も無くなっていきます。消費したものをごみとして廃棄するのではなく、資源として循環させていく社会「循環型社会」形成のため**3R(スリーアール)**を推進します。

## 1. ごみを出さない (Reduce リデュース)

ごみになるものは、買わない、もらわない、持ち帰らない。

<p>●買い物はしっかりと考えてから。</p> <p>どうしようかなあ...</p> 	<p>●レジ袋や過剰包装を断る。</p> <p>レジ袋</p> 	<p>●使い捨て商品は買わない。</p> 	<p>●マイボトルを使用する。</p> 
--	---	---	---



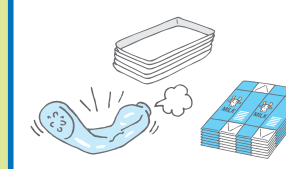

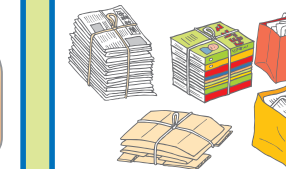
## 2. 繰り返し使う (Reuse リユース)

使い捨てではなく、再利用できるものを選ぶ。

<p>●長持ちする商品を選ぶ。</p> <p>まだつかえるかな？ もったいないわ</p> 	<p>●修理して使う。</p> 	<p>●詰め替え商品を利用する。</p> 	<p>●リサイクルショップやフリーマーケットを利用する。</p> 
---	--	--	---

## 3. 資源に戻して再生利用する (Recycle リサイクル)

どうしても捨てなければならぬものは、分別して資源化しましょう。

<p>●プラスチック製容器包装を分別する。(5ページ)</p> <p>目印は  マークの容器と包装です。</p> 	<p>●ペットボトル・紙パック・食品トレイを分別する。(3ページ)</p> 	<p>●ビン・カンを分別する。(7ページ)</p> 	<p>●新聞・雑誌・ダンボールは集団回収に出す。</p> 
---	---	--	--

## もえるごみの減量にご協力を!

家庭から出るごみで一番多いのもえるごみです。もえるごみを減らすための簡単な方法を紹介します。

### ●生ごみの水切りを徹底しましょう。

生ごみの約80%は水分です。ひと絞りすることにより10%以上減量できます。



### ●コンポストで生ごみを堆肥化

ダンボールコンポストで生ごみを堆肥化することで、ごみの減量とリサイクルを簡単に行うことができます。購入助成制度がありますので、詳しくはお住まいの市役所や町役場へお問い合わせください。

